

写真で見る

北海学園生協の 主なとりくみ 2016年度



♥ UNIV 北海学園生活協同組合

巻頭言

北海学園生協は、2015年の総代会にて、北海学園生協の目指すことや重点課題を整理した「北海学園生協の第1期中期計画」を策定いたしました。その中で2015年~17年の重点課題として、「学生・教職員・院生からの組合員要求を、事業活動を通じて実現するようにします」というアクションプランを掲げています。

北海学園生協の役割は、学内構成員の福利厚生に貢献することですが、「物を買う場所」「食事をする場所」というだけではない、様々な活動をしています。そこで、大学生協ならではの活動をもっとたくさんの組合員の皆さんに広く知っていただけるよう、このパンフレットを発刊いたしました。

ぜひ多くの方にご覧いただき、様々なご意見やご感想を賜りたいと思います。「生協がこんな活動をしているなんて知らなかった」「もっとこういった活動もしてもらいたい」と

いうご感想やご意見が寄せられることを期待しております。

また北海学園生協は、「協同組合の理念・原則を組合 員が学び、組合員が地域社会へ貢献できるようサポート します」というアクションプランも掲げています。大学生協 のとりくみや事業を通じて協同体験や助け合いの輪を広 げ、学生の自立や成長の場をつくります。

皆様のご意見を元に、これまで以上に組合員のキャンパスライフを支え、魅力ある大学づくりに貢献できるよう、生協役職員と学生委員会とが一丸となってアクションプランを一つひとつ実現していく所存です。

2017年4月 専務理事 萩原英司

北海学園生協のビジョンとアクションプラン(2015-2017年度中期計画より)

ミッション(使命)

カラフルキャンパスの創造

2つのビジョン(構想)

- 1.学生が首を長くして待つような企画作り
- 2.コミュニケーション・フルな学園作り

重点計画

- 1.学生・教職員・院生からの組合員要求に、事業活動を通じて応えるようにします。
- 2.協同組合の理念・原則を組合員が学び、組合員が地域社会へ貢献できるようサポートします。
- 3.経営内容をより強固なものにし、組合員へ様々な形で 還元できるよう努めます。
- 4.事業上の重点課題、向こう3年間の損益目標を実現できるよう努めます。

熊本・大分支援募金

2016年4月に熊本・大分を襲った地震で被災された方を応援しようと、5月理事会で「食べて、選んで、 読んで震災応援企画」を決定しました。期間中、おにぎり・食堂メニュー・文庫本の利用1点につき10円とし、 合計88,410円を全国大学生協連を通じ、熊本大学ほかに募金しました。ご協力ありがとうございました。









オープンキャンパスと推薦受験日相談会

商科 2016年6月、8月、9月 (オープンキャンパス)、11月27日 (推薦受験日相談会)

2016年度は北海学園大学(豊平及び山鼻、2部)、 北海商科大学のオープンキャンパスで来場された みなさんに「先輩学生による1人暮らし相談」を実施 しました。11月の推薦受験日には、先輩から、生協

の紹介、1人暮らしに関わる危険と備え、先輩の住ま い事情をプレゼンしました。2016年度は65名の 受験生・保護者が参加されました。















自宅生・保護者生協説明会

北海 2017年1月9日・23日ほか

生協の仕組みや加入、共済、推奨パソコンなどの説 明を、利用シーンを絡めながら合格者と保護者に先 輩学生が説明を行っています。G'payカード使用した 食事体験では先輩学生とじっくり話せることから 参加満足度が高い取組と評価いただいております。

2年目となる今年は1期生が説明会と面接を行い

2期生を採用しました。学習会についても1期生が主 体的に準備・運営し2期生の成長と実践に繋げてい ます。2期生の育成に関わることで『先輩』も更に 成長し、2期生はそんな先輩の姿を見つつ、次年度に 迎え入れる後輩への関わり方を視野に入れ活動して います。













新入生歓迎ティーパーティ(ティーパ)

北海 商科 2016年3月26日・27日

毎年3月、生協学生委員会(G'stAff)では、「入 学式前に友達づくりができるように」とティーパ を行っています。例年好評で多数の新入生が参加 しており、2016年度も2回合わせて485名の新入 生が参加しました。学部ごとに分かれてのゲームで

盛り上がり、LINEを交換したり、「一緒に入学式に 行こう」と約束していました。学部毎のテーブル リーダーには、吹奏楽団・I部自治会さんの協力を いただきました。











生協学生委員会『G'stAff』

北海

商科

生協理事会の元にある組織委員会として、学生委員会・通称『G'stAff』があります。G'stAffは総勢49人(2017年2月現在)、『共済・店舗活動・読書推進活動』の3部局で日々楽しく活動を行っています。5月

の総代会(⇒P7)で決定された1年の方針に沿った 企画・活動を行っています。また、十月祭に出店する など学生の集団らしい側面もあります。













2016年度通常総代会

北海

商科 2016年5月21日

5月21日に生協の最高議決機関である「通常総 代会」を開催し、すべての議案が可決され、新役員 選出も行われました。昨年度活動、次年度計画も学 生理事が「学生目線」で提案しています。総代会2部 では、人文学部田中教授のご協力を得て、参加者で 「ビブリオバトル総代会バージョン」を実施しました。











生協主催学内講座

北海

商科 2016年5月~9月

生協主催学内資格講座の受講者は、2014年度97 名→2015年度202名と増加し2016年度は276名 となりました。生協主催学内講座は、学園大キャリア 支援センター主催講座にプラスαの選択肢を提供 すると同時に、学園大講座を受講できない商科大の 組合員にも学内講座を提供する役割を持ち、商科

大学の教室で開講するものでした。2017年度より、 生協主催講座を含む全ての講座が「学園大・商科大 キャリア支援センター主催講座 I に一本化され、 学園・商科両キャンパスを横断的に実施される枠組 みとなり、特に商科大生にとっては受講できる講座 ラインナップが拡がる事となりました。









2017年度 学園·商科 主催講座







生協・海外留学・テーマのある旅・キャンパス相談会

北海 商科 2016年5月、11月

生協では春、秋の年2回、G'booKsにて「留学・ テーマのある旅のキャンパス相談会」を開催してい ます。留学カウンセラーや先輩の体験談を聞いた参 加者からは「授業の合間に相談が出来て良かった」 「漠然としていた夢が具体的にイメージ出来て行きた

くなった」「留学が不安だったが自分も出来そうだと 思えた」等の声を頂き、中には留学を決められる方も いました。生協は旅行事業を「体験プロデュース」と 捉え、今後も取り組んで行きます。









パソコン講習会と無料パソコン点検会

北海 商科 2016年2月~4月 (パソコン講習会)、11月16日~19日 (無料パソコン点検会)

生協では、新入生に向けてパソコンの販売を行っ ており、使えるまでの講習会や無料の点検会を行っ ています。講習会は、2月19日から4月末まで計10回 開催し、199名が参加しました。箱を開けるところ

から始まりOfficeの簡単な操作までを学びました。 無料パソコン点検会は11月に4日間、生協でパソコン を購入された方を対象に、98名が参加しました。















G'booKs(学園の書籍)の企画

北海

商科

読書離れが急速に進み、学園生のうち「1日の読書時間がゼロ」が54%となっています(生協:学生生活実態調査)。「教科書を買いに行くだけ」で

なく、毎日、毎月の情報発信にと、2016年度に下記の企画を開始しました。

●大学生協売上ランキング

毎月更新!全国の大学生に読まれている本をコーナー化し、文庫,新書,文芸書それぞれで1位~5位までランキングで紹介しています。何を読んだらいいか迷ったら、是非ここを見ていただきたいコーナーです。

●学園の先生本コーナー

年4回発行の北海学園大学「学報」に掲載された等の 教員が執筆された書籍をコーナー化しています。

●専門書フェア

11月~12月にかけて、先生や院生のみなさんの利用にと実施しています。2016年度は「法経会10社フェア」を行ない、普段手に取って見ていただけない専門書を2ヶ月ロングランで展開しました。











保護者懇談会食堂営業と学会

北海 2016年10月

北海学園大学で行われている「保護者懇談会」に 合わせ、G'caFeと工学部食堂にて保護者の方に、 学生が普段食べている食事を体験していただきま した。2016年は山鼻キャンパス、豊平キャンパス

合わせ296名の方にご利用いただきました。また学会 の昼食や、休憩コーナーへのサーバー設置も行って おります。



生協PJ活動

北海

2016年11月

生協では4年前より経営学部佐藤大輔ゼミと協力し、生協をよりよくする活動を行っています。 2016年はG'caFeで「ご飯を食べることを楽しみに思ってもらう」ことを目的に、手作り感+五感で感じ

られる「石焼きビビンバ丼」を提供し、利用者アンケートでは高評価いただきました。来年度の店舗運営では「楽しくワクワクするメニュー、イベント」を取り入れる予定です。













アンケート

期間:石焼ビビンバ販売期間(11/7~18)

対象:石焼ビビンバ購入者394名

有効回答数:258

回収率: 258/394 (65%)





大学生協の共済1(安心・安全なキャンパスライフを目指して)

北海

商科

35年前大学生協が『学生の24時間を安心安全でサポートしたい』と共済を立ち上げ、今では学園生の過半数が加入しています。学生のG'payカードの裏には、共済加入者はタヌロー、学生賠償責任保険加入者はスピック(馬)のシールが貼られています。生協学生委員会(G'stAff)共済部局は月に1度、生協

職員も交え『給付事例検討会』を行い、再発防止のため学生に注意喚起する活動を行っています。今年は、「自転車点検(2回)」「へる☆ぷろ(健康診断)」「通学ハザードマップ作成」「共済給付ボード(6回)」などを行いました。









*11:30~13:00は全席服事専用客です★ 変事をせずに座っていることは遺産してください、座席不足の だめ、よろしくお願いします 北海学園主際食堂 (GosFe)

水の事故に注意!!!







大学生協の共済2(学園生の給付実態と予防活動)

北海

商科

毎月の「給付事例検討会」で、どんな病気・事故で共済の給付(支払い)が多いのかを分析して注意喚起や予防提案をしています。北海学園大学・北海商科大学で給付がもっとも多いのは、スポーツ事故でのケガで、他の大学に比べても特徴的です。今年もケガの予防及び給付の手続きの方法などを「体育

会系サークルの会議」でお時間を頂き呼びかけをさせていただきました。また、今年の冬は50年に1度の寒波ということで1月10日に「水道管凍結防止キャンペーン」を実施しました。学生総合共済のマスコット「タヌロー」も駆けつけて不凍液を無料配布し、注意喚起しました。



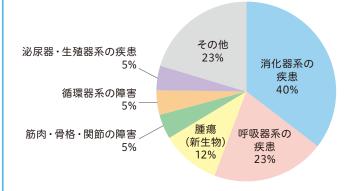




●2016年に多かった病気・事故 (北海学園大学・北海商科大学)

病気

1位 消化器系の疾患 2位 呼吸器系の疾患 3位 腫瘍(新生物)



事故

- 1位 スポーツ事故…球技での事故が多い
- 2位 日常生活上の事故…アルバイト中の事故が多い
- 3位 交通事故…自転車使用中の事故が多い



Peace Now! Okinawa代表派遣と報告会

北海 商科 2016年9月、2017年1月

生協理事会は平和を願い、向こう3年間全国大学 生協連が主催する平和を学ぶ「ピースナウ」に学生を 派遣することを決めました。9月の沖縄で4日間の日 程を終えた代表3名は、ほぼ毎週火曜に1時間、振り 返りと報告会の企画、組立を検討してきました。試験 で登校率が上がる1月中旬に、11月より作成したポス ター掲示、飛行機騒音の現状や戦争の体験者の声を 聴いていただくため音源等を作成しました。10日間 の展示で、21枚の感想、折鶴が寄せられ、Twitterは 4.890ビューと大きな反響がありました。













G'payカード利用状況について

北海

商科

G'pay(生協電子マネー)はすっかり学内に定着したようです。特に混雑するG'coNとG'caFeで利用率が上昇し、G'pay利用に対するメリット(スピー

ディーな会計とポイント付与)が多くの組合員に認知され継続利用に繋がっています。2016年4月~7月までの平均利用率は下記の表の通りです。



G'pay平均利用率(2016年4月4日~7月30日)

豊平	G'coN (購買)	68%
	G'caFe (食堂)	70%
	G'booKs (書籍)	47%
Metcoop (商科大店)		51%
G'eNe (工学部店)		65%

2016年4月からは、継続利用をしやすい様に G'payチャージタグを全店に設置しました。また G'coNでは混雑緩和を更に図るため、昼ピーク時間

帯に『G'pay専用レジ』を設置しました。

引き続き、G'payでの支払いにご理解とご協力をお 願いいたします。











学生生活実態調査

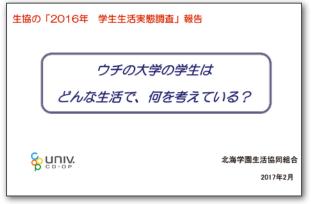
北海

商科

2016年10月

生協では4年前より学生組合員を対象に全国大学生協連の「学生生活実態調査」の全国調査に参加しています。設問は多岐に渡りますが、200名以上に協力を頂き、自由記述欄を含め、「学生の今」を知る資料となっています。「4割が奨学金を使っている」「1年生の7割が秋までにアルバイトを経験している」「就職

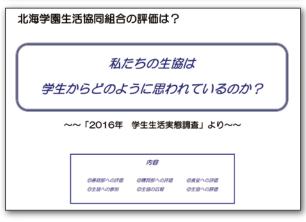
の不安を感じている割合は全国より高い」「大学生活で良き友をえることを第一とする比率は増える傾向」「1日の読書時間ゼロが過半数となった」「あなたの大学が好き比率は(調査参加大学中)38位」。率直な生協店舗の利用実態や要望について、4年生生協学生委員(G'stAff)の分析を学んでいます。













結果については利用可能です。お問い合わせください

寄付(教育振興会・勉学援助制度)

北海 商科 2017年2月

生協では、2013年度より剰余金の一部を、北海 学園大学・北海商科大学の教育振興会へ寄付して います。2016年も合計43万円寄付しました。

また、全国大学生協連が実施している、保護者を亡 くされた学生への勉学援助制度にも法人会員となっ た上、十月祭出店の売上の寄付を行っています。



2016年4月 北海学園大学教育振興会より感謝状が贈呈されました。

寄付原則(2014年2月理事会決定)

- ○寄付先の目的が生協の目的に沿っていること
- ○学生支援であること
- ○生協が直接実施できないか、寄付先が実施した方が効率的であること
- ○寄付額は「組合員への還元、職員就労条件環境改善、内部留保」のバランスを考慮し その年度の経常剰余の範囲内で理事長が提案する
- ○理事会で議決し、決算月に執行する(1件20万円以上の寄付は理事会議決事項)

北海学園生協から組合員への還元・寄付一覧 2016年度 63,810,754円 総額 **G'pay チャージプレミア** 年4回の期間限定。入金額の3~5%を上乗せチャージ 8,385,402円 食堂・食品・教科書・書籍ポイント還元 7,171,284円 G'pay 支払い時、飲食は1%、書籍は7%。100ポイントで100円 定期購読現金割引 2,149,190円 アパート・下宿仲介割引 7,352,016円 仲介手数料はアパートは5割のみ、下宿学生会館はゼロ 各種スタディガイド5%引き・ 13,607,895円 自動車学校組合員価格 24,614,967円 共済給付金額 4,356人の共済加入者に対し271件の入院や手術などに給付しました 430,000円 北海学園大学、北海商科大学の教育振興会に寄付を行いました。 大学生協の勉学援助制度寄付 100,000円

北海学園生協に加入してご利用ください

まだ生協の組合員になられていない方へ…

生協は組合員になってご利用頂いております。生協は出資金で運営されています。

ご加入の方法

出資金は1口1,500円です。多くの教職員の方が4口6,000円以上で加入されています。 出資金は転出・退職等で生協を脱退される際に、全額返還いたします。

加入と同時にG'pay (電子マネー) 入金お申し込みは 5%プレミアをお付けしております。

加入手続き

下記の店舗に加入申込用紙をご用意し、随時受付けております。
・G'books (生協の書店) ・商科大店 ・G'eNe (工学部店)



生協出資証書とG'payカードについて

加入後1週間ほどでご連絡を差し上げます。

ご加入のお手続きをされた店舗で出資証書とG'payカードをお受け取りいただけます。

アニュアルレポート(2016年)

名称北海学園生活協同組合出資金1億4,634万円創立1959年2月事業高9億5,485万円組合員数8,509人利用者数85万9,174人

役員

理事 末廣 将志 佐藤 信 経済学部教員 工学部学生 理事長 副理事長 大谷 通順 人文学部教員 理事 鈴木光 法学部教員 専務理事 萩原 英司 生協職員 理事 谷口 碧望 工学部学生 常務理事 佐藤 颯 経済学部学生 理事 中囿 桐代 経済学部教員 理事 宮入隆 常務理事 吉田 如海 法学部学生 経済学部教員 監事 佐藤 大輔 理事 伊藤 光輝 法学部学生 経営学部教員 理事 監事 伊藤 綾香 越前谷 博 工学部教員 経営学部学生 理事 小池 一成 監事 巖 航太 経営学部学生 経営学部学生 理事 佐藤 駿一 法学部学生 監事 江口麻衣 経営学部学生 理事 監事 佐藤 博樹 商科大教員 小川 蓮 経営学部学生



北海学園生活協同組合

http://www.hokkaido.seikyou.ne.jp/hokkai/

札幌市豊平区旭町4丁目1-40 Tel. 011-831-8195